

令和7年度「小中一貫教育に関わる具体的な取組計画」

八王子市立恩方第二小学校

恩方中学校グループ

(恩方第一小学校) (恩方第二小学校) (元木小学校) (恩方中学校)

グループにおける「9年間で育てたい児童・生徒像」及び「義務教育修了段階において育成すべき生徒像」

- よく考え、学ぶ児童・生徒
- 心身ともに健康でたくましい児童・生徒
- 自らの進路を切り拓く児童・生徒

「小中一貫教育の日」の取組（取組を全て記載）

1学期 5月21日（水） 会場（ 恩方中学校 ）

- ・分科会による小中一貫グループ校における児童・生徒の実態の把握・情報共有をする。
- ・四校管理職による全体構想の検討・点検・修正を行う。

2学期 10月8日（水） 会場（ 恩方第二小学校 ）

- ・「9年間で育てたい児童・生徒像」に迫るための具体的な取組を共有する。
- ・小中一貫担当者会による、全体構想を受けた小中一貫教育の日の計画的運用について検討する。

3学期 2月18日（水） 会場（ 恩方第一小学校 ）

- ・分科会による「9年間で育てたい児童・生徒像」に迫るための具体的な取組の計画を立案する。
- ・令和6年度の小中一貫教育の取組を総括し、令和7年度の取組計画を立てる。

【取組1】グループ内の児童・生徒が合同で行う活動

（実施日、ねらい、実施内容等を記載する。）

「着席チャイムの徹底と習慣づけ」授業の始まりのチャイムを着席した状態で聞くことを、小学校6年間をかけて習慣化する。児童・生徒は小学校で指導したことがそのまま中学校で指導されることで、落ち着いた学校生活を送ることができるようになる。

【取組2】グループとしての「学力定着プロジェクトチーム」の取組

（チームの具体的な活動方法、活動内容を記載する。）

- ・「読解力」と「書く力」の向上をめざした指導を行う。
- ・計算力の向上をめざして、前学年の計算を繰り返し練習させ、定着させる指導を行う。

【取組3】グループ内の児童・生徒に関する諸情報等を共通理解していくための取組

（チームの具体的な活動方法、活動内容を記載する。）

- ・小中一貫教育の日に授業参観を行い、児童・生徒の学習の様子を観察する。また、教科ごとの分科会を行い、児童・生徒のつまづきを共有し学力向上のための方策を検討する。

【取組4】地域と合同で行う活動

（チームの具体的な活動方法、活動内容を記載する。）

- ・引取訓練を小中学校で連携して行い、災害時の地域との連携方法を検討する。小中学校に子どもがいる保護者は、中学校で引き取った後、小学校で引き取るという流れをつくる。